

【別冊】各市町村の状況 — 江府町

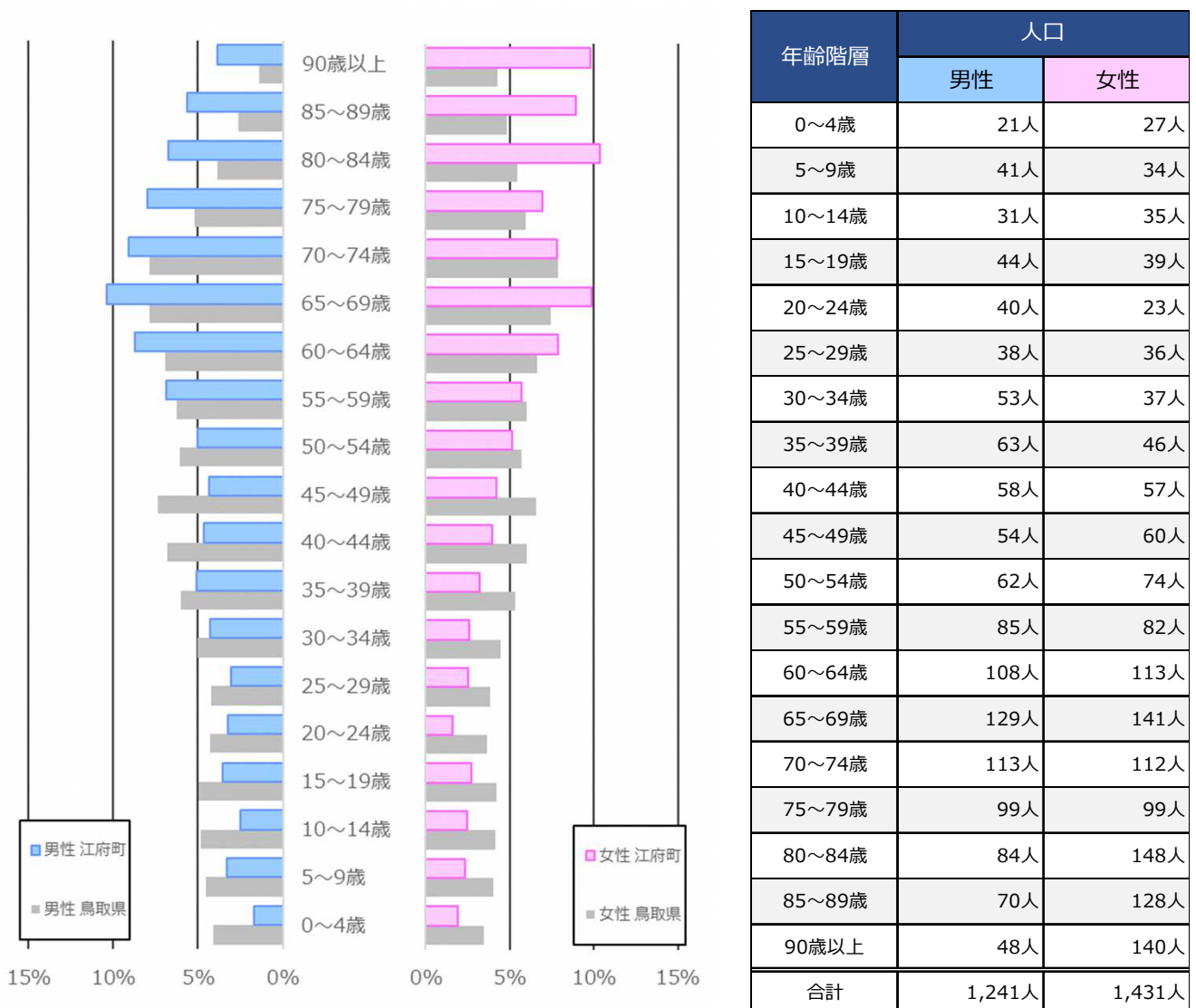
1. 概要

人口総数	2,672人
高齢化率	49.1%

	国保	後期
被保険者数	458人	753人
加入率	17.1%	28.2%
平均年齢	61.1歳	84.5歳

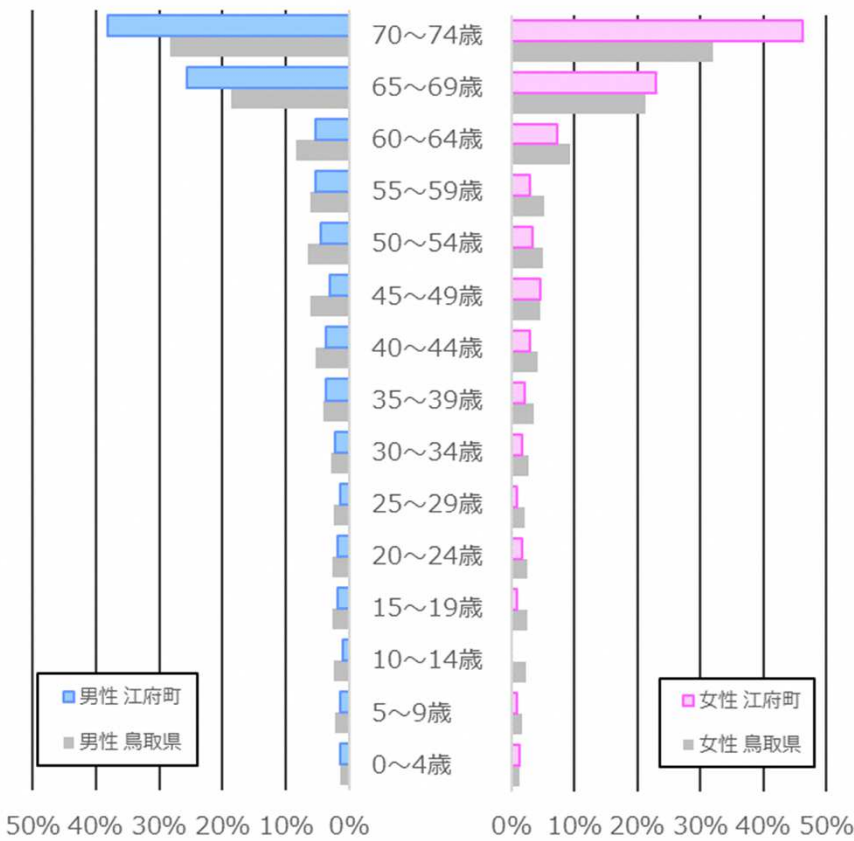
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和6年度累計）

■ 人口ピラミッド（令和2年度）



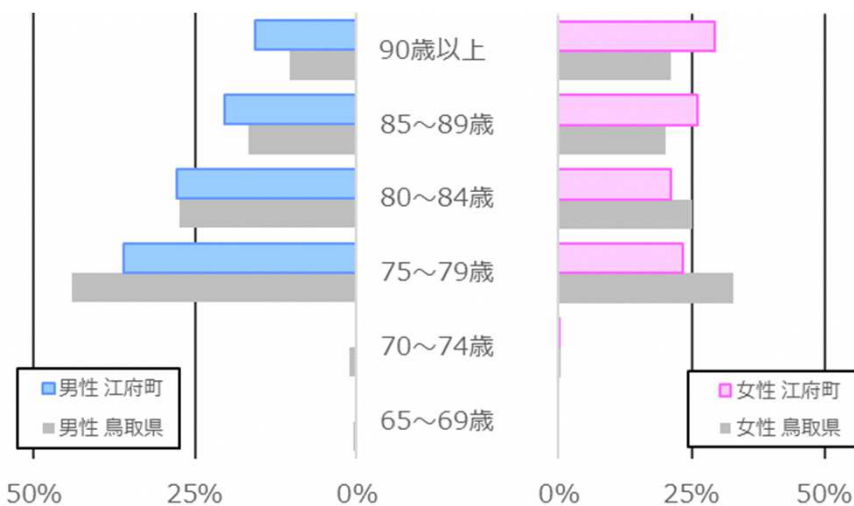
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和6年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	3人	3人
5~9歳	3人	2人
10~14歳	2人	0人
15~19歳	4人	2人
20~24歳	4人	4人
25~29歳	3人	2人
30~34歳	5人	4人
35~39歳	8人	5人
40~44歳	8人	7人
45~49歳	7人	11人
50~54歳	10人	8人
55~59歳	12人	7人
60~64歳	12人	17人
65~69歳	57人	54人
70~74歳	85人	109人
合計	223人	235人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	0人	0人
70~74歳	0人	1人
75~79歳	104人	109人
80~84歳	80人	98人
85~89歳	59人	121人
90歳以上	45人	136人
合計	288人	465人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

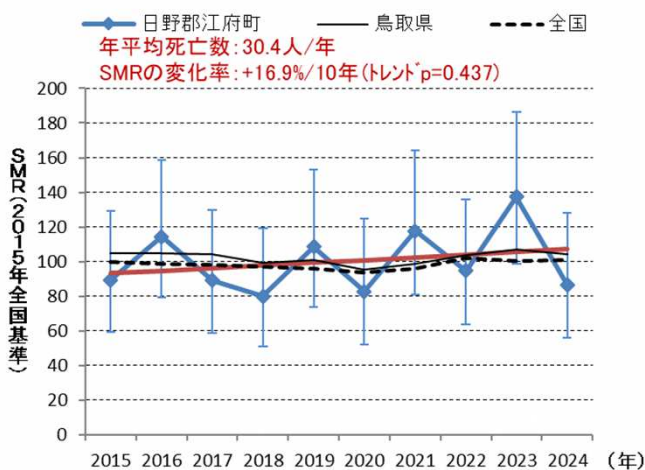
- 2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

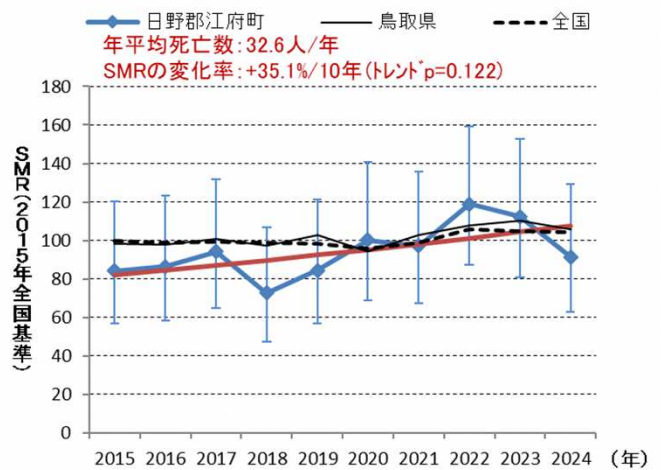
■ 【男性】

【全死因】

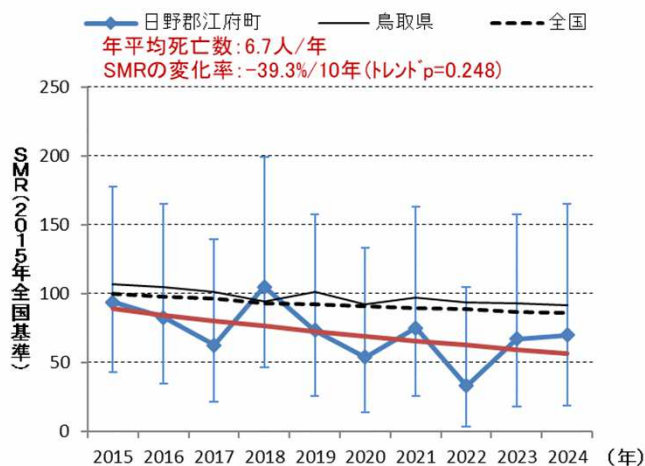


■ 【女性】

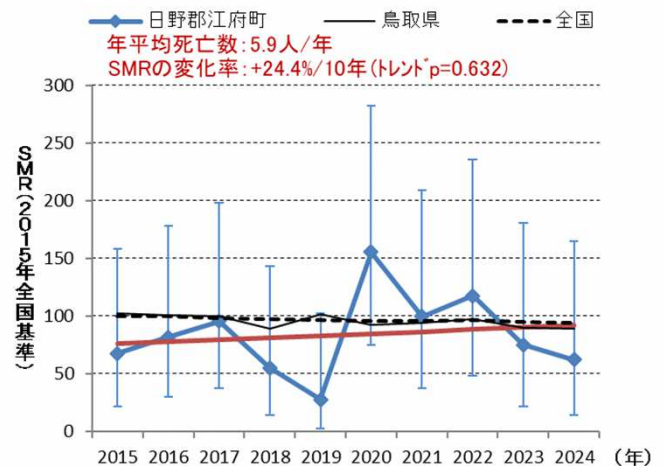
【全死因】



【悪性新生物】

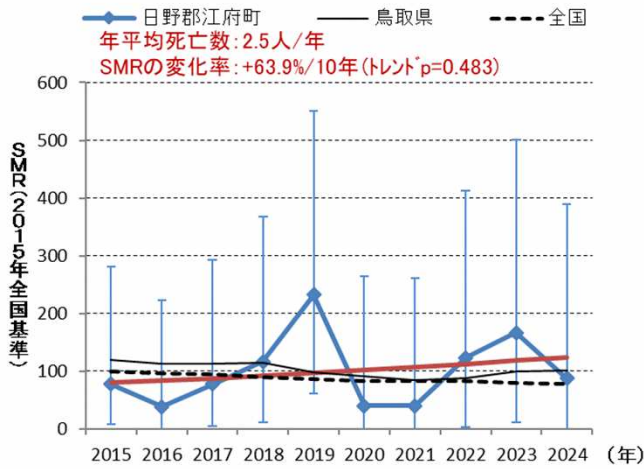


【悪性新生物】



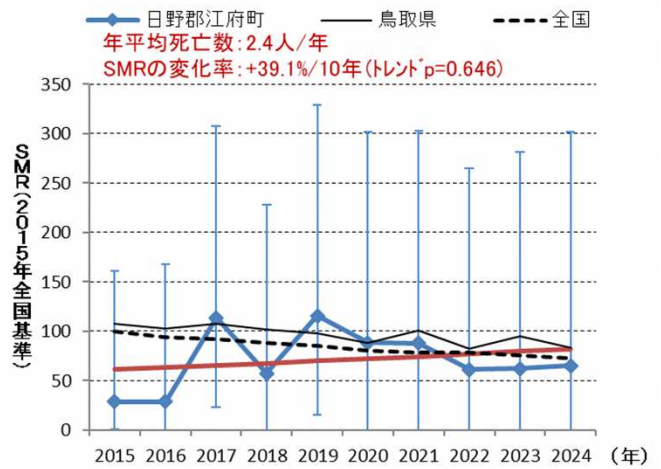
■【男性】

【脳血管疾患】

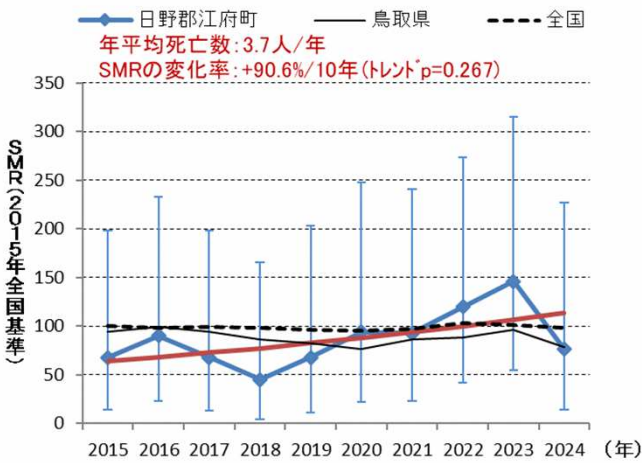


■【女性】

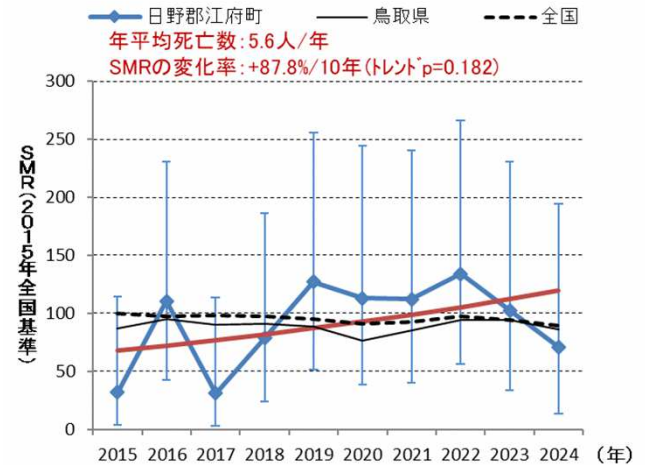
【脳血管疾患】



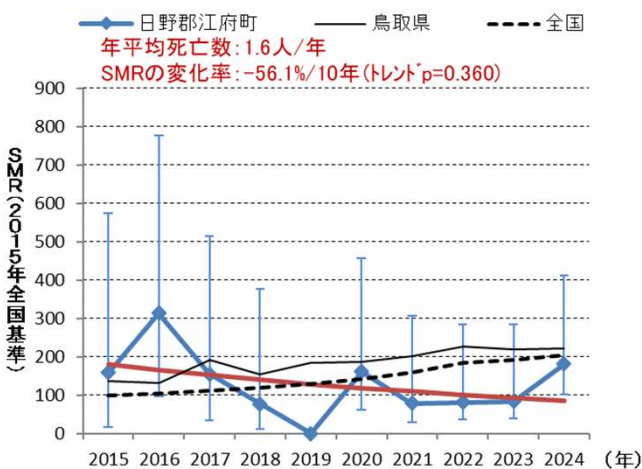
【心疾患(高血圧性を除く)】



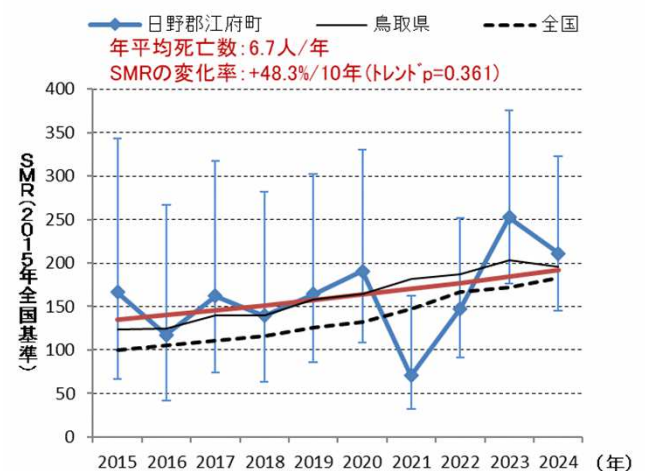
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



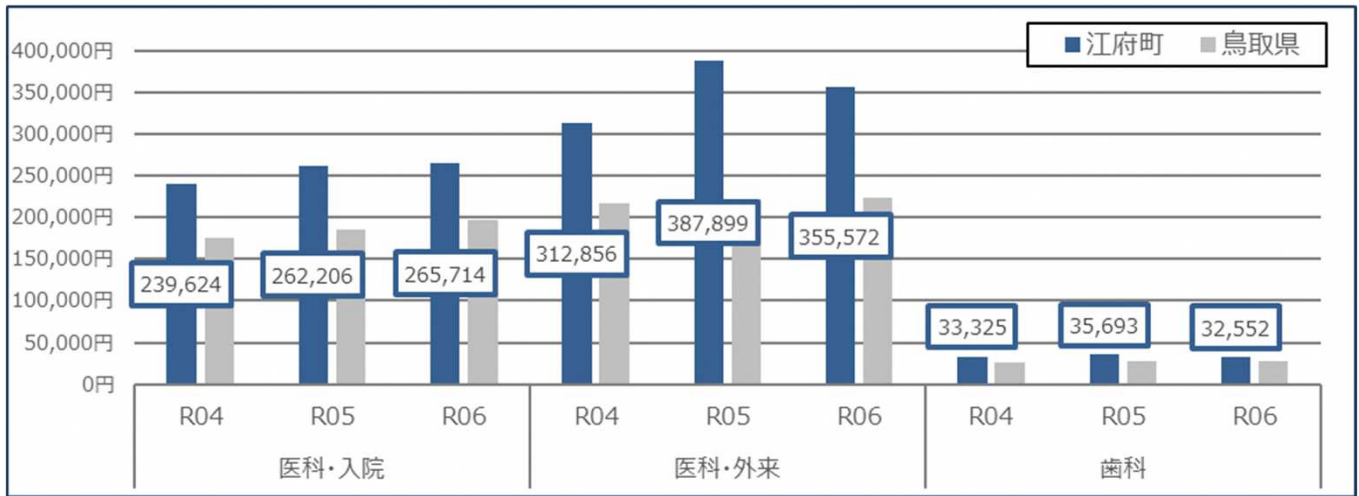
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
 地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握のための参考データ・ツール集
 「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

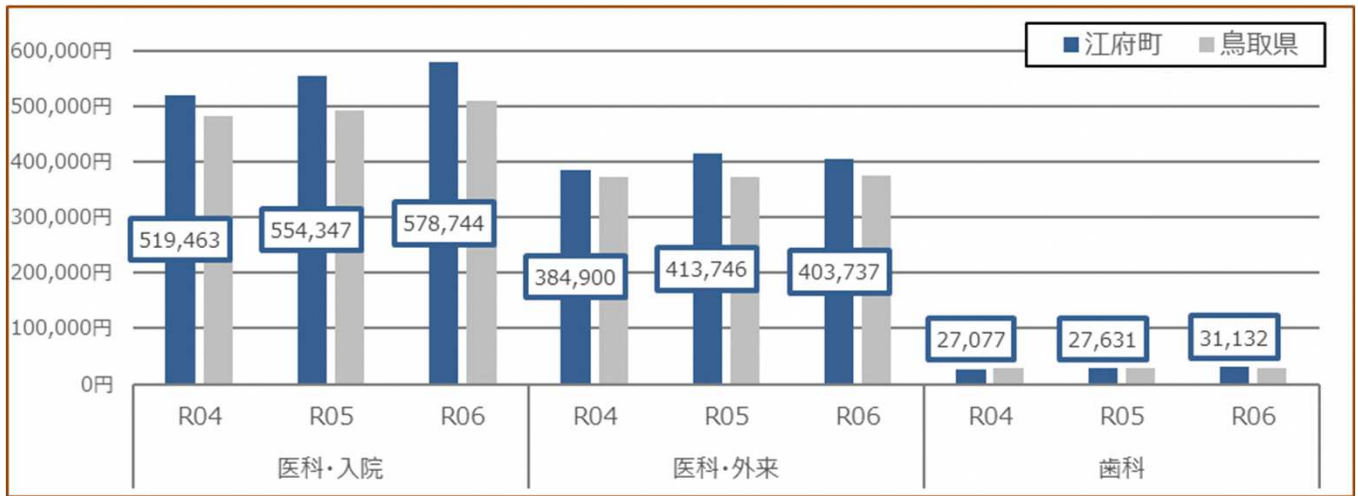
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	1,960	11位	403	17位	8,842	10位	4,519	12位
2	新生物<腫瘍>	74,076	1位	59,345	1位	96,354	1位	144,516	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,042	13位	2,116	15位	461	16位	200	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	980	14位	3,024	12位	30,008	4位	34,730	4位
5	精神及び行動の障害	4,602	10位	30,472	3位	8,142	11位	12,772	9位
6	神経系の疾患	46,742	2位	7,147	9位	15,831	7位	10,003	10位
7	眼及び付属器の疾患	7,062	8位	5,045	11位	10,900	9位	20,236	5位
8	耳及び乳様突起の疾患	0	17位	1,235	16位	943	15位	1,586	14位
9	循環器系の疾患	45,941	3位	42,694	2位	31,833	2位	19,478	6位
10	呼吸器系の疾患	17,773	6位	11,969	7位	20,406	5位	19,178	7位
11	消化器系の疾患	24,105	4位	13,946	5位	18,450	6位	18,248	8位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	187	16位	2,789	14位	3,162	13位	4,777	11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	20,575	5位	12,889	6位	15,151	8位	44,947	3位
14	尿路性器系の疾患	12,639	7位	5,752	10位	30,502	3位	51,489	2位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	2,985	13位	0	19位	54	18位
16	周産期に発生した病態	1,890	12位	0	18位	3	18位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	18位	34	17位	71	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	197	15位	28,249	4位	1,153	14位	1,999	13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,894	9位	10,480	8位	3,592	12位	1,357	15位
合計		265,666	-	240,539	-	295,766	-	390,160	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

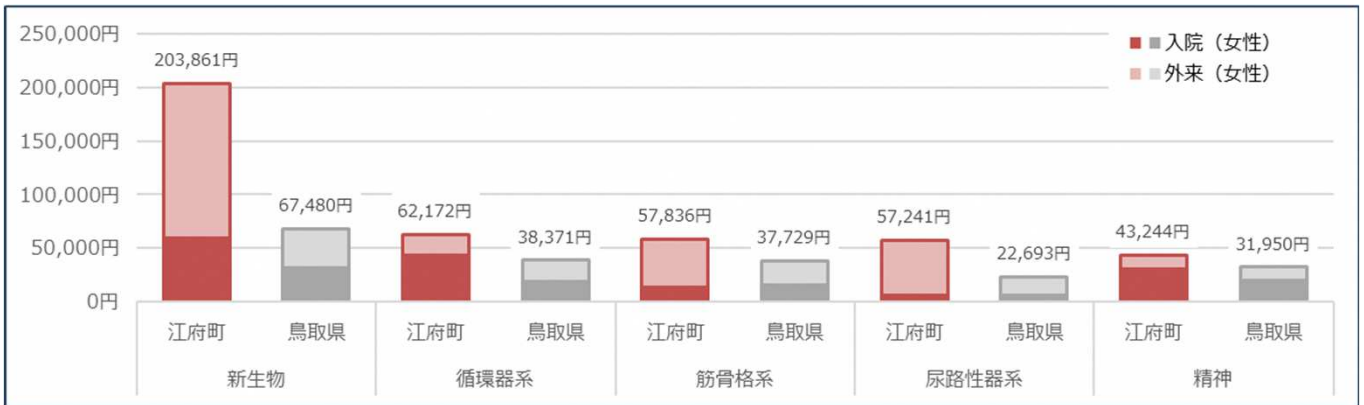
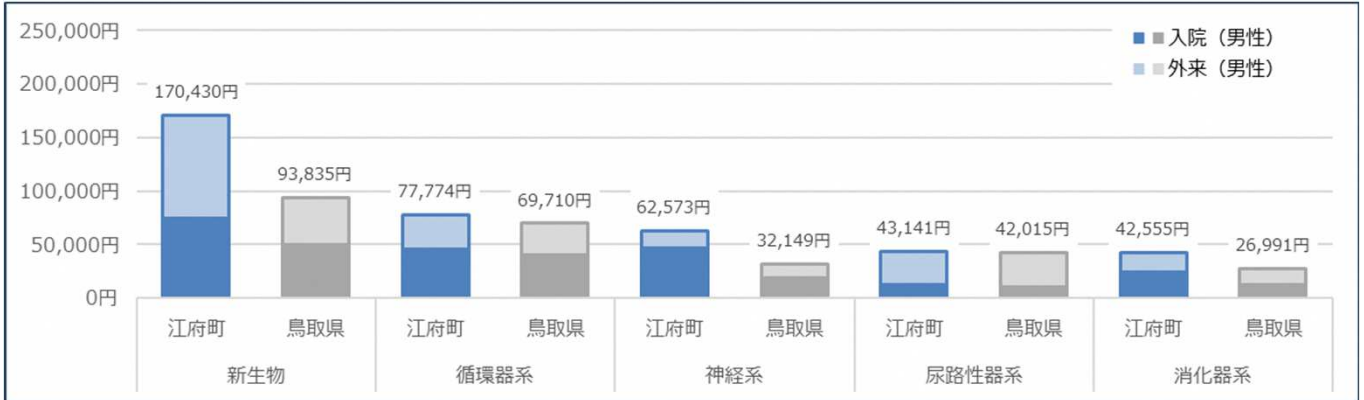
後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

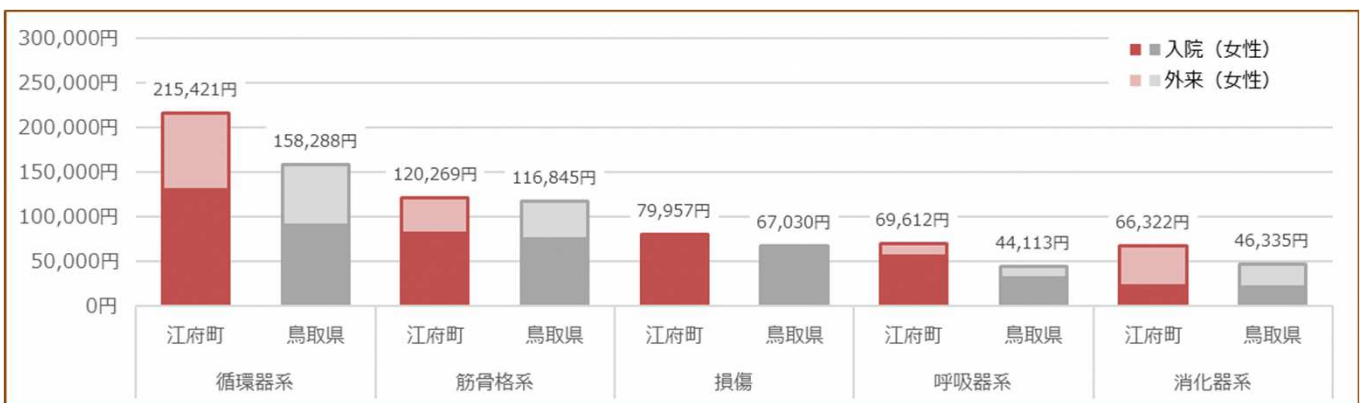
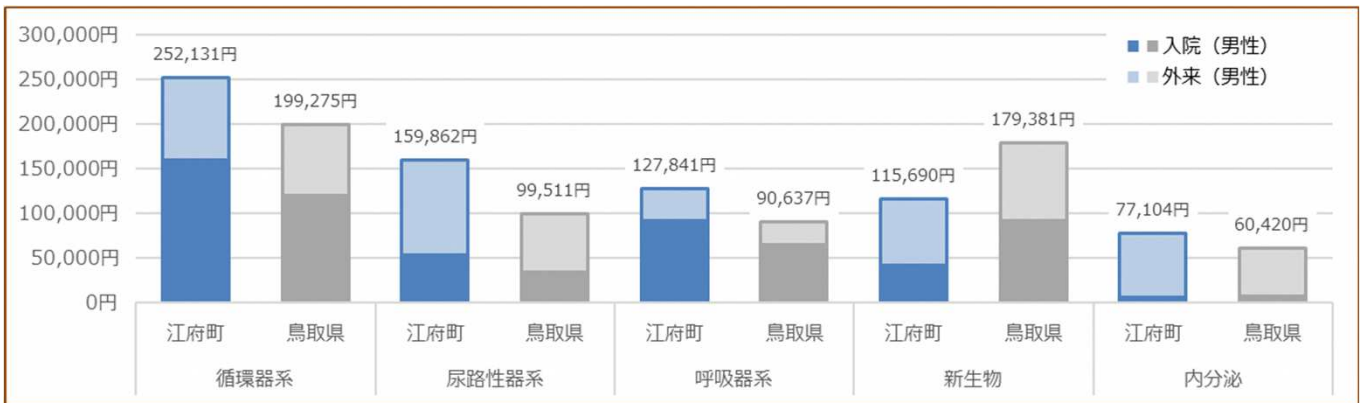
番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	13,998	10位	3,268	13位	12,881	9位	11,736	10位
2	新生物<腫瘍>	41,247	5位	36,206	5位	74,443	3位	25,305	5位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	13,160	11位	2,885	14位	8,348	11位	403	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,523	14位	4,596	11位	71,581	4位	31,918	4位
5	精神及び行動の障害	12,533	12位	28,707	6位	818	15位	3,179	13位
6	神経系の疾患	36,759	7位	28,236	7位	11,661	10位	15,308	8位
7	眼及び付属器の疾患	6,498	13位	1,972	15位	22,549	7位	18,288	7位
8	耳及び乳様突起の疾患	0	15位	360	16位	524	16位	959	15位
9	循環器系の疾患	160,159	1位	129,924	1位	91,972	2位	85,497	1位
10	呼吸器系の疾患	91,416	2位	55,052	4位	36,425	6位	14,560	9位
11	消化器系の疾患	27,265	8位	21,499	8位	42,306	5位	44,823	2位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	0	15位	3,556	12位	5,713	12位	4,998	11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	43,033	4位	81,510	2位	20,096	8位	38,759	3位
14	尿路性器系の疾患	53,543	3位	17,088	10位	106,319	1位	19,005	6位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	15位	0	17位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	15位	0	17位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	15位	0	17位	172	17位	10	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	19,376	9位	20,487	9位	2,456	14位	2,624	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	40,834	6位	76,362	3位	3,898	13位	3,595	12位
合計		565,345	-	511,708	-	512,163	-	320,969	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

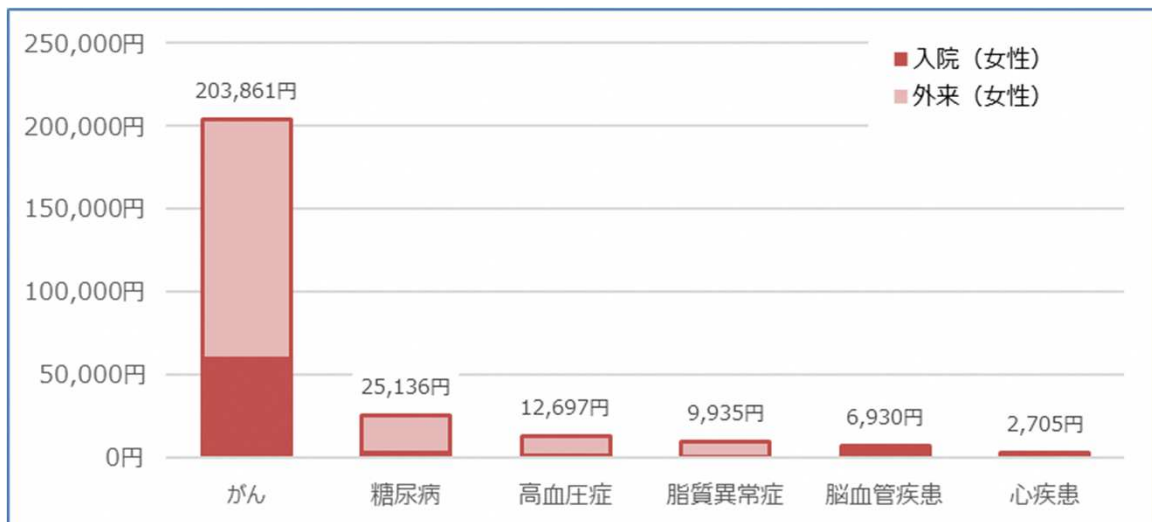
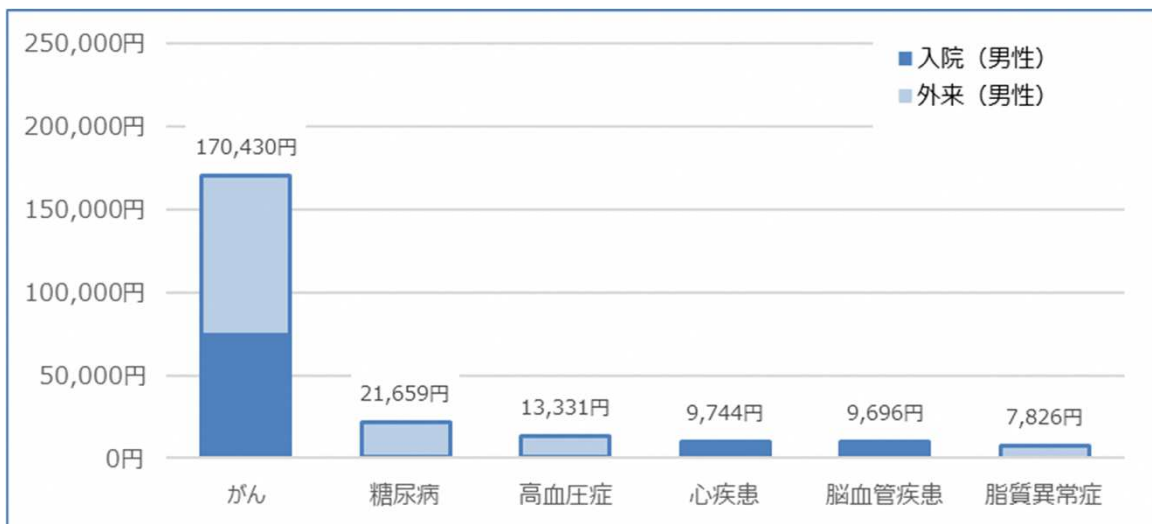
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

高血圧症	726	5位	1,460	5位	12,605	3位	11,237	3位
糖尿病	980	4位	3,024	3位	20,679	2位	22,112	2位
脂質異常症	0	6位	0	6位	7,826	4位	9,935	4位
心疾患	9,021	2位	1,851	4位	723	6位	854	6位
脳血管疾患	7,811	3位	5,947	2位	1,885	5位	983	5位
がん	74,076	1位	59,345	1位	96,354	1位	144,516	1位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



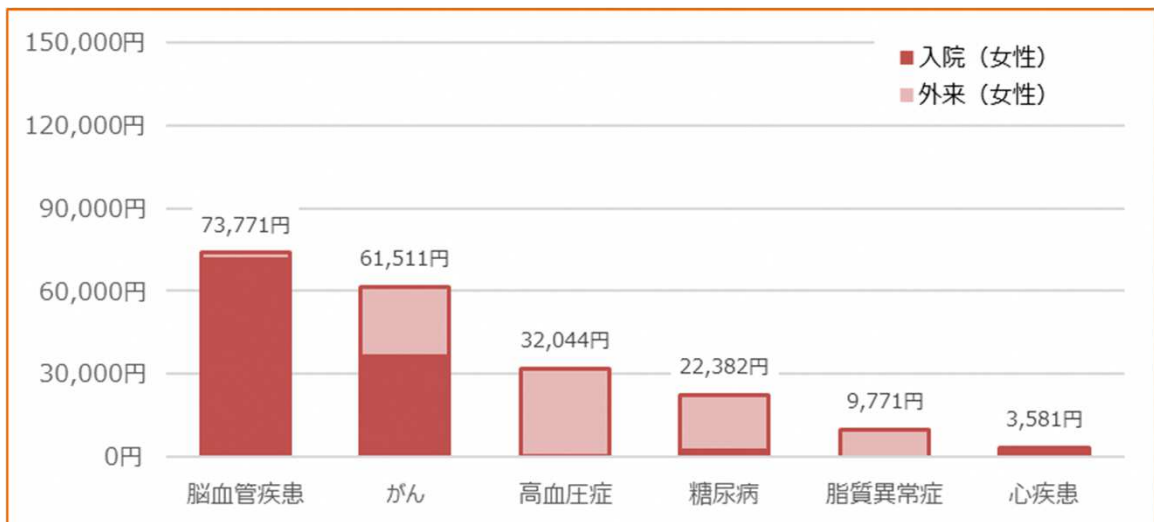
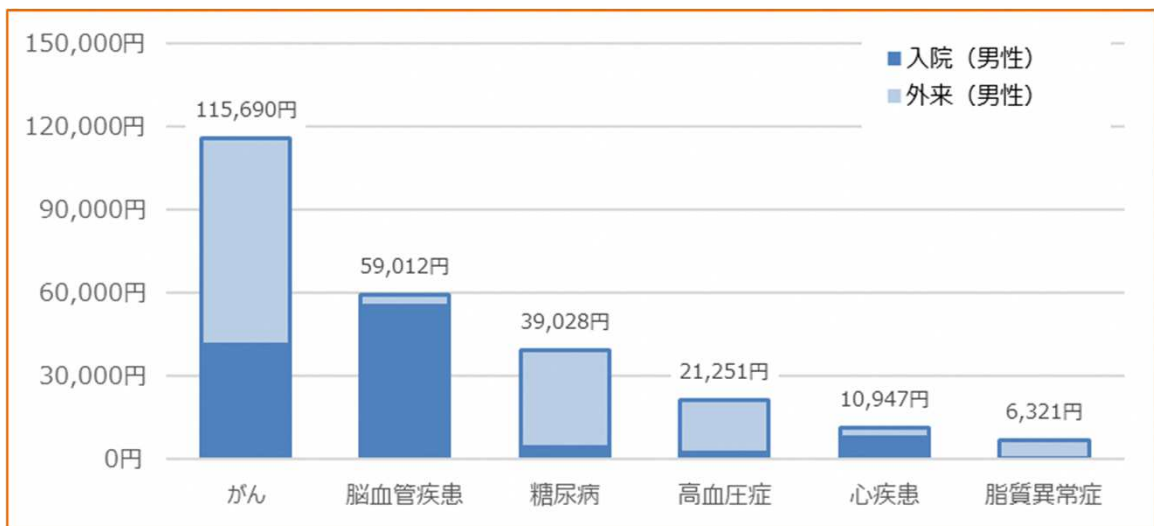
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	2,128	5位	526	5位	19,123	3位	31,518	1位
糖尿病	3,975	4位	2,604	3位	35,053	2位	19,778	3位
脂質異常症	0	6位	0	6位	6,321	4位	9,771	4位
心疾患	7,304	3位	2,420	4位	3,643	6位	1,161	6位
脳血管疾患	55,108	1位	71,394	1位	3,904	5位	2,377	5位
がん	41,247	2位	36,206	2位	74,443	1位	25,305	2位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	32,238
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,009
3	結腸の悪性新生物<腫瘍>	10,926
4	虚血性心疾患	9,021
5	腎不全	6,523
6	関節症	5,627
7	脳梗塞	5,100
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,230
9	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	4,099
10	白内障	3,706

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	23,445
2	糖尿病	20,679
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	16,912
4	高血圧性疾患	12,605
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	9,979
6	喘息	9,819
7	脂質異常症	7,826
8	ウイルス性肝炎	7,491
9	炎症性多発性関節障害	4,730
10	慢性閉塞性肺疾患	4,513

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	28,249
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	16,351
3	骨折	10,480
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,171
5	悪性リンパ腫	10,151
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	9,974
7	慢性閉塞性肺疾患	7,906
8	関節症	6,056
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	5,562
10	白内障	4,480

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	46,812
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	37,229
3	炎症性多発性関節障害	28,851
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	23,134
5	糖尿病	22,112
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	15,326
7	高血圧性疾患	11,237
8	喘息	11,232
9	脂質異常症	9,935
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	5,947

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	53,955
2	腎不全	47,315
3	骨折	30,719
4	慢性閉塞性肺疾患	27,395
5	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	19,376
6	関節症	16,056
7	パーキンソン病	15,767
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	15,466
9	血管性及び詳細不明の認知症	10,873
10	肺炎	8,997

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	90,397
2	糖尿病	35,053
3	慢性閉塞性肺疾患	21,661
4	高血圧性疾患	19,123
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,027
6	喘息	9,770
7	白血病	8,226
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,883
9	脂質異常症	6,321
10	関節症	6,206

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	64,850
2	骨折	55,912
3	関節症	27,691
4	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	20,487
5	血管性及び詳細不明の認知症	18,438
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	18,203
7	パーキンソン病	13,329
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,287
9	胆石症及び胆のう炎	8,951
10	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	8,930

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	31,518
2	糖尿病	19,788
3	骨の密度及び構造の障害	14,170
4	脂質異常症	9,771
5	関節症	9,653
6	ウイルス性肝炎	7,710
7	炎症性多発性関節障害	5,792
8	腎不全	5,507
9	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,363
10	喘息	5,245

国保

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	32,238	51.0
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,545	17.0
3	結腸の悪性新生物<腫瘍>	10,926	8.5
4	虚血性心疾患	9,021	4.2
5	腎不全	5,932	7.1
6	関節症	5,537	5.7
7	脳梗塞	4,144	5.7
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,916	2.8
9	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	3,613	7.1
10	椎間板障害	3,472	2.8

■【女性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	16,351	15.1
2	悪性リンパ腫	10,151	2.7
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,876	21.9
4	骨折	9,831	12.3
5	慢性閉塞性肺疾患	7,906	6.9
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	7,773	16.5
7	関節症	5,739	4.1
8	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	5,289	5.5
9	胆石症及び胆のう炎	3,711	4.1
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	2,997	4.1

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	18,947	52.4
2	胃の悪性新生物<腫瘍>	12,742	21.2
3	結腸の悪性新生物<腫瘍>	9,020	19.8
4	喘息	5,709	14.2
5	炎症性多発性関節障害	444	1.4
6	-	-	-
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	45,150	100.1
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	36,724	49.4
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	21,649	17.8
4	炎症性多発性関節障害	17,539	42.5
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,841	12.3
6	悪性リンパ腫	1,374	1.4
7	屈折及び調節の障害	1,354	4.1
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,311	4.1
9	皮膚炎及び湿疹	1,010	2.7
10	慢性副鼻腔炎	589	1.4

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典：KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	51,771	71.1
2	腎不全	45,910	43.8
3	骨折	28,042	30.8
4	慢性閉塞性肺疾患	23,077	35.5
5	パーキンソン病	15,311	22.5
6	関節症	15,149	14.2
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	14,384	13.0
8	血管性及び詳細不明の認知症	10,408	21.3
9	動脈硬化（症）	8,497	5.9
10	肺炎	8,172	16.6

■【女性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	62,365	96.6
2	骨折	54,223	63.7
3	関節症	25,698	28.7
4	血管性及び詳細不明の認知症	18,241	36.4
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	17,119	21.7
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,163	11.9
7	パーキンソン病	12,866	20.3
8	胆石症及び胆のう炎	8,761	11.9
9	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	8,539	11.9
10	肺炎	6,614	9.1

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	63,092	155.2
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,792	14.2
3	白血病	7,285	10.7
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,355	4.7
5	屈折及び調節の障害	1,134	3.6
6	白内障	795	2.4
7	慢性閉塞性肺疾患	422	1.2
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	ウイルス性肝炎	3,683	2.1
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,207	4.9
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,603	6.3
4	真菌症	1,752	3.5
5	白内障	973	2.8
6	屈折及び調節の障害	952	2.8
7	腎不全	249	0.7
8	パーキンソン病	214	0.7
9	-	-	-
10	-	-	-

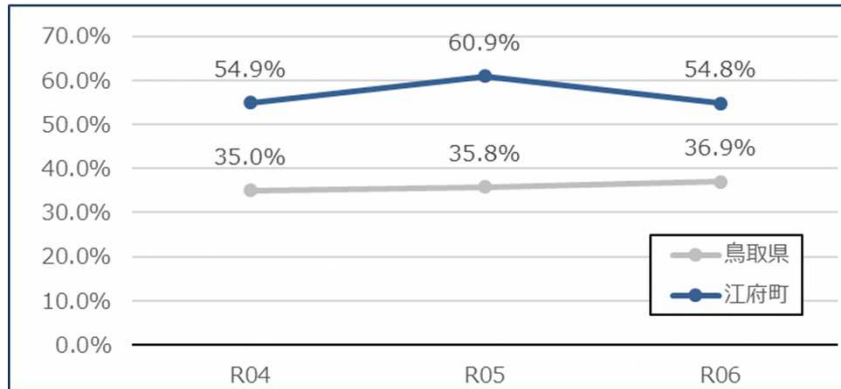
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典：KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

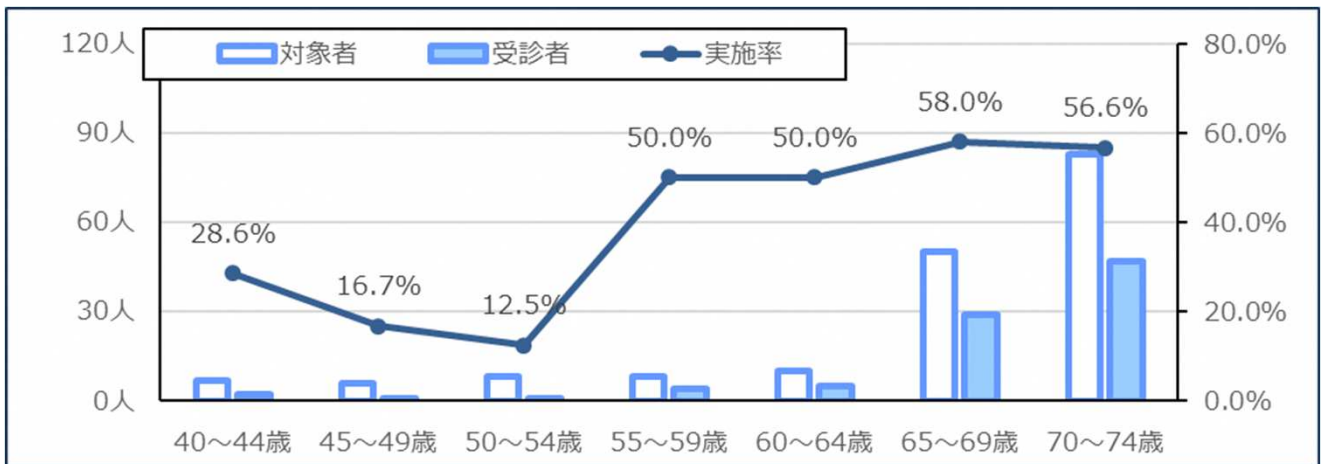
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

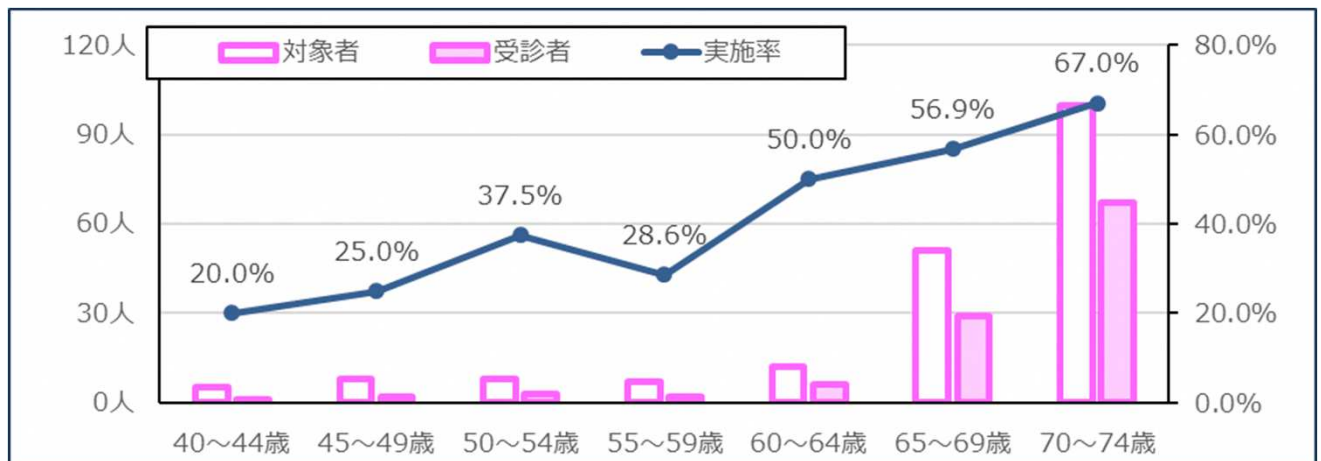
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	401人	220人	54.9%	35.0%	37.5%
R05	376人	229人	60.9%	35.8%	38.2%
R06	363人	199人	54.8%	36.9%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



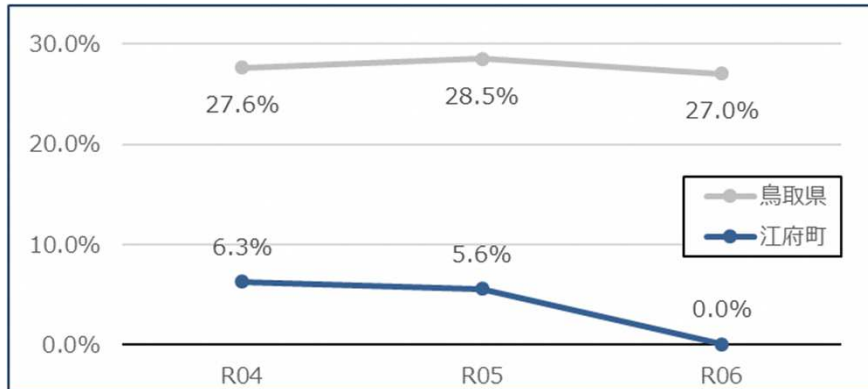
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



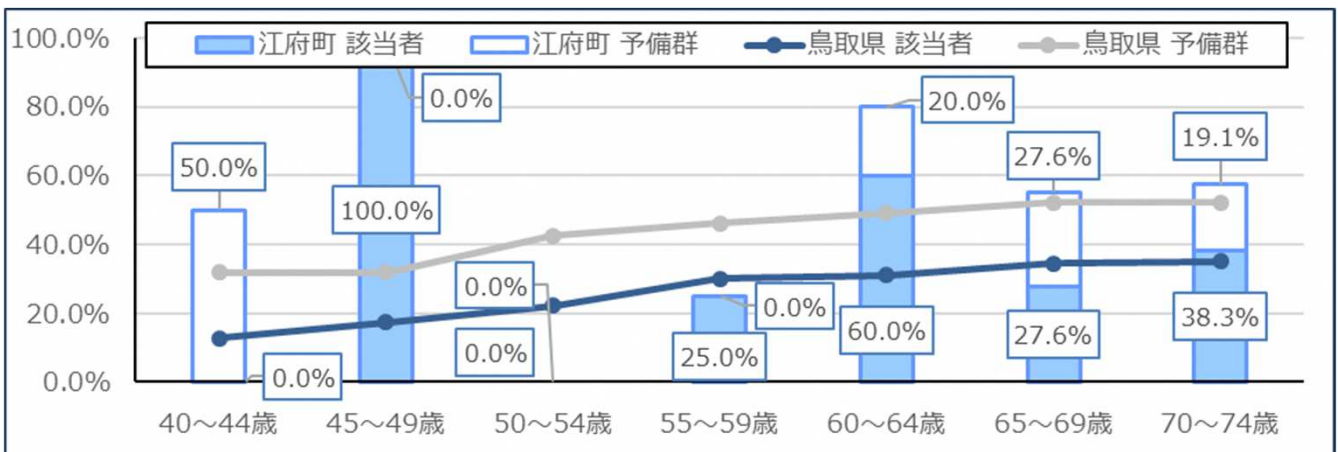
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

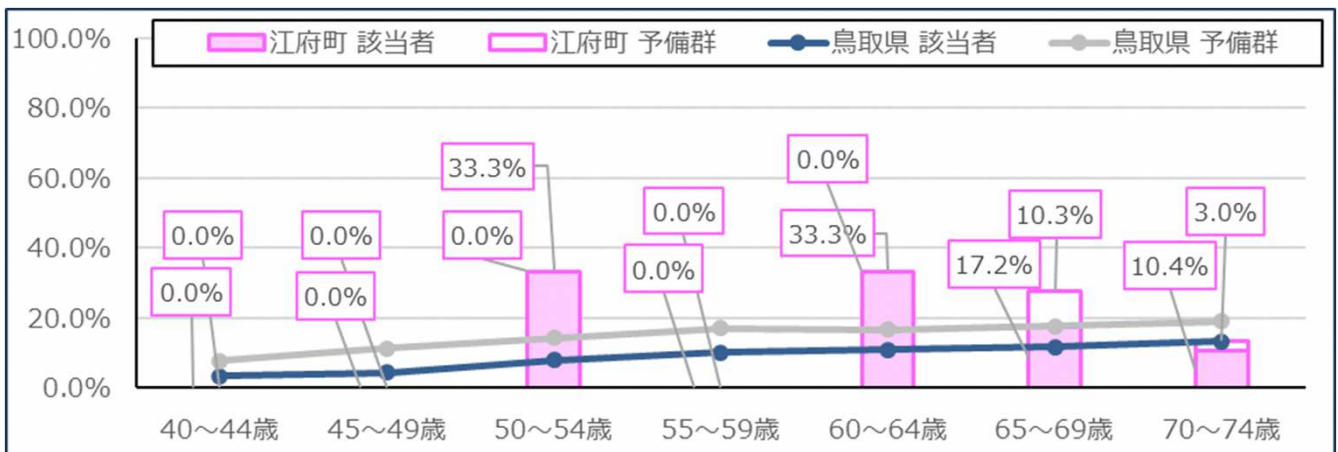
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	16人	1人	6.3%	27.6%	28.8%
R05	18人	1人	5.6%	28.5%	29.1%
R06	20人	0人	0.0%	27.0%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

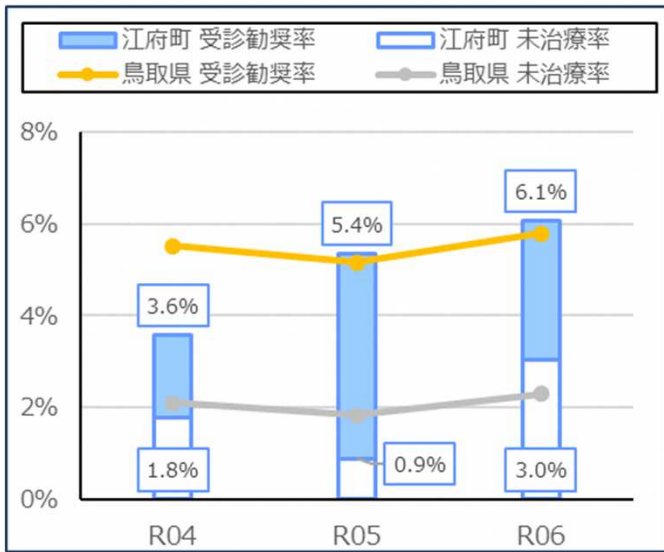
特定健診の質問票		男性		女性	
		江府町	標準化比	江府町	標準化比
服薬	高血圧症	47.2%	98.5	33.6%	94.8
	糖尿病	7.9%	55.6	12.7%	*180.0
	脂質異常症	34.8%	121.2	49.1%	*135.9
既往歴	脳卒中	4.8%	94.0	3.8%	157.3
	心臓病	7.1%	75.6	4.8%	115.1
	慢性腎臓病・腎不全	3.6%	252.2	2.9%	372.6
	貧血	6.0%	116.3	28.6%	*198.3
喫煙	喫煙	19.1%	95.0	0.9%	18.8
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	42.9%	95.3	21.9%	81.7
運動	1回30分以上の運動習慣なし	67.9%	123.5	70.5%	120.6
	1日1時間以上運動なし	52.4%	106.5	42.9%	93.1
	歩行速度遅い	65.5%	131.3	55.2%	111.6
食習慣	食べる速度が速い	20.2%	70.7	28.6%	125.0
	食べる速度が普通	66.7%	105.4	66.7%	96.3
	食べる速度が遅い	13.1%	160.7	4.8%	60.0
	週3回以上就寝前夕食	15.5%	84.1	10.5%	110.7
	週3回以上朝食を抜く	11.9%	119.3	3.8%	63.0
飲酒	毎日飲酒	35.7%	108.0	8.6%	104.1
	週5～6日飲酒	4.8%	44.1	4.8%	108.3
	週3～4日飲酒	9.5%	111.7	6.7%	114.4
	週1～2日飲酒	9.5%	120.8	6.7%	90.7
	月に1～3日飲酒	2.4%	36.8	6.7%	86.3
	月に1日未満飲酒	3.6%	69.1	8.6%	119.7
	飲酒やめた	9.5%	166.0	1.9%	83.3
	飲まない	25.0%	111.8	56.2%	98.6
	1日飲酒量（1合未満）	64.3%	*145.0	85.7%	104.5
	1日飲酒量（1～2合）	22.6%	63.6	13.3%	93.0
	1日飲酒量（2～3合）	10.7%	69.4	1.0%	33.6
	1日飲酒量（3～5合）	2.4%	60.0	0.0%	0.0
1日飲酒量（5合以上）	0.0%	0.0	0.0%	0.0	
睡眠	睡眠不足	21.4%	89.5	34.3%	122.3
行動変容	改善意欲なし	39.3%	124.4	29.5%	123.3
	改善意欲あり	23.8%	94.3	18.1%	64.6
	改善意欲ありかつ始めている	9.5%	81.2	12.4%	83.8
	取り組み済み6ヶ月未満	8.3%	104.1	11.4%	115.1
	取り組み済み6ヶ月以上	19.0%	81.3	28.6%	122.4
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	26.2%	89.0	21.0%	101.8
口腔機能	咀嚼_何でも	84.5%	111.2	89.5%	112.4
	咀嚼_かみにくい	14.3%	62.7	10.5%	*52.7
	咀嚼_ほとんどかめない	1.2%	98.0	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	11.9%	86.0	34.3%	124.9
	3食以外間食_時々	57.1%	101.3	53.3%	91.1
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	31.0%	104.0	12.4%	88.5

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

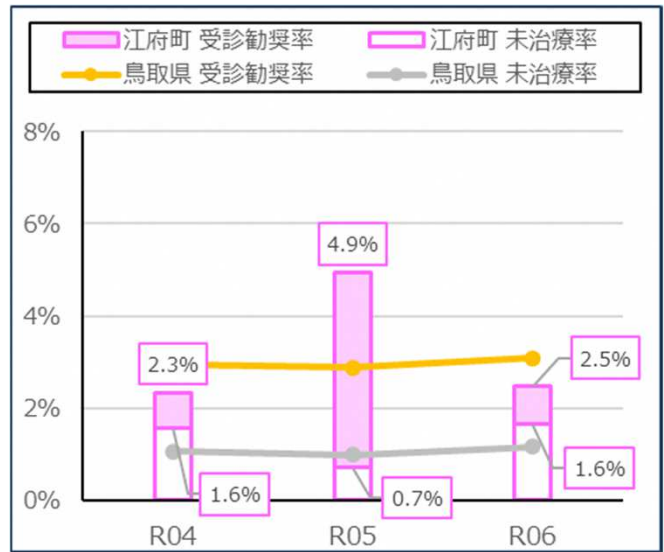
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和6年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

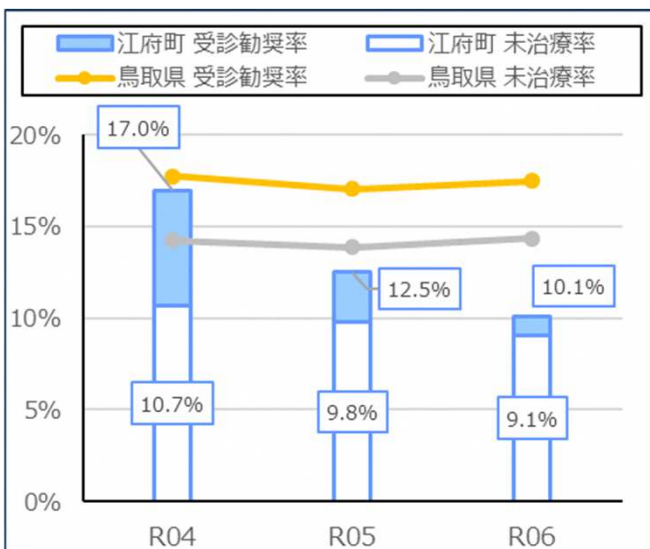
■【男性】（血糖）



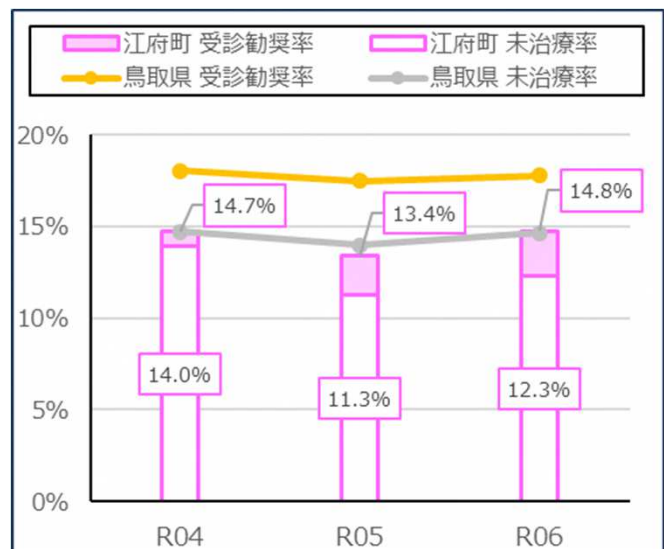
■【女性】（血糖）



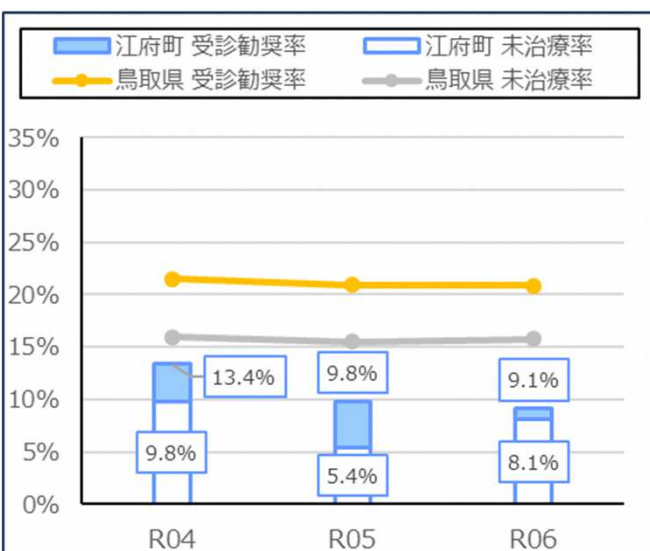
■【男性】（血圧）



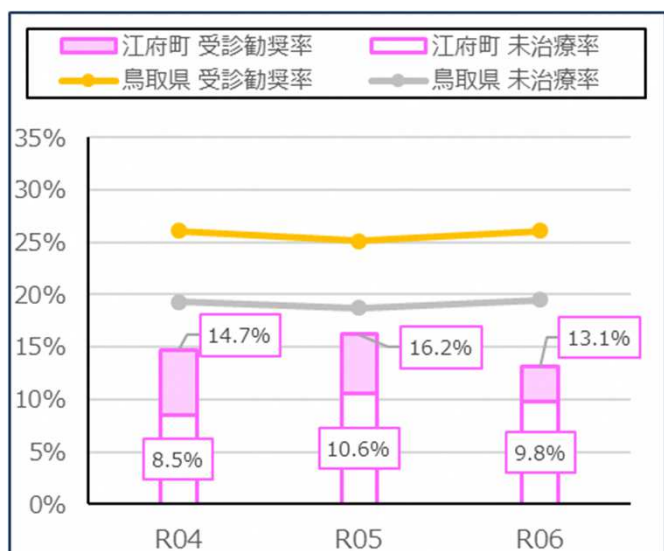
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



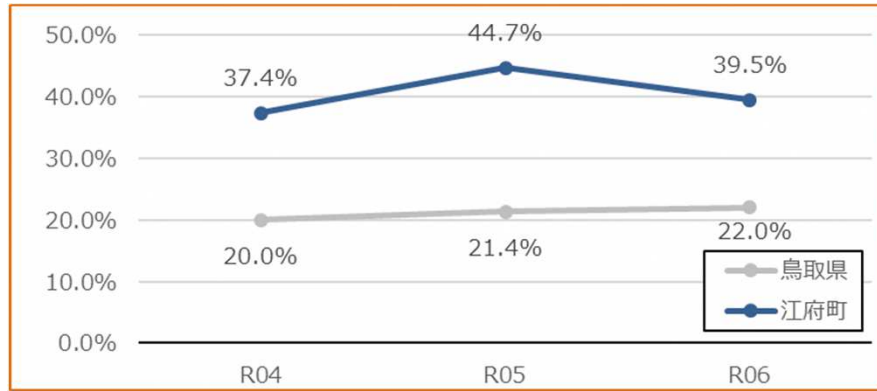
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	762人	285人	37.4%	20.0%
R05	750人	335人	44.7%	21.4%
R06	744人	294人	39.5%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

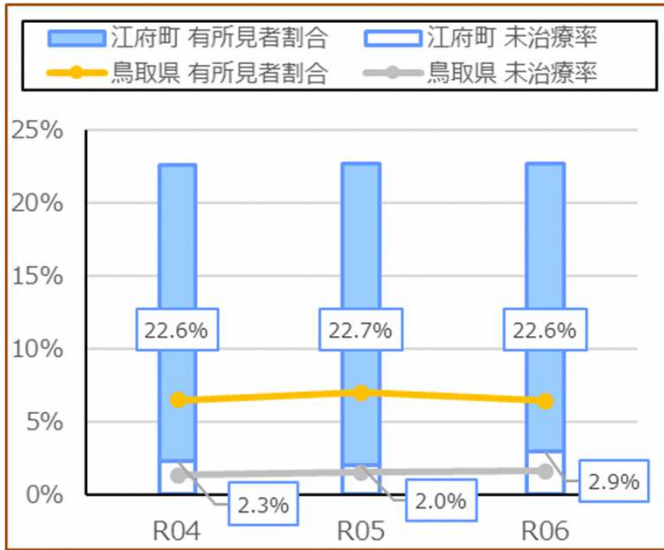
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		江府町	標準化比	江府町	標準化比
健康状態	よい	27.0%	112.0	24.0%	119.1
	まあよい	19.0%	99.5	21.6%	125.0
	ふつう	45.2%	97.7	45.5%	88.8
	あまりよくない	8.7%	95.3	9.0%	88.0
	よくない	0.0%	0.0	0.0%	0.0
心の健康状態	満足	43.7%	90.8	43.1%	96.3
	やや満足	46.0%	107.2	49.1%	106.3
	やや不満	8.7%	111.5	7.8%	98.1
	不満	1.6%	135.7	0.0%	0.0
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.0%	102.0	97.6%	103.1
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	22.2%	85.7	27.5%	94.9
	お茶や汁物等でむせる	18.3%	90.6	16.8%	75.8
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	13.5%	106.2	15.6%	131.3
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	59.5%	100.2	68.3%	110.4
	この1年間に転んだ	27.0%	*153.0	19.8%	96.5
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	38.9%	*59.0	50.9%	82.5
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	13.5%	87.7	13.8%	86.0
	今日の日付がわからない時あり	27.8%	114.9	25.7%	99.9
喫煙	吸っている	4.8%	57.8	0.0%	0.0
	吸っていない	53.2%	101.3	99.4%	106.0
	やめた	42.1%	107.1	0.6%	*14.0
社会参加	週に1回以上は外出	88.1%	95.8	85.0%	92.5
	家族や友人と付き合いがある	94.4%	101.5	95.2%	98.8
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	93.7%	99.5	94.6%	98.5

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

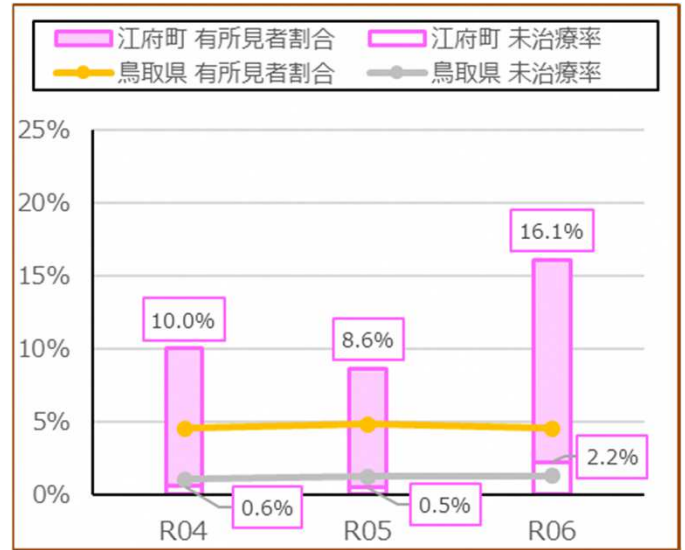
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

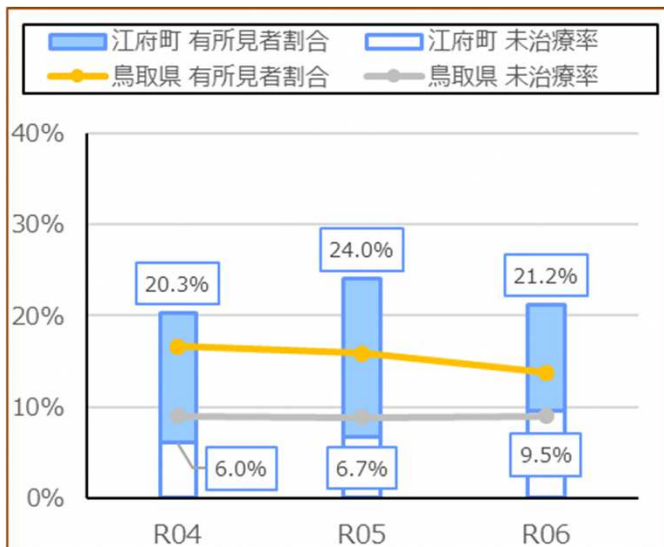
■【男性】（血糖）



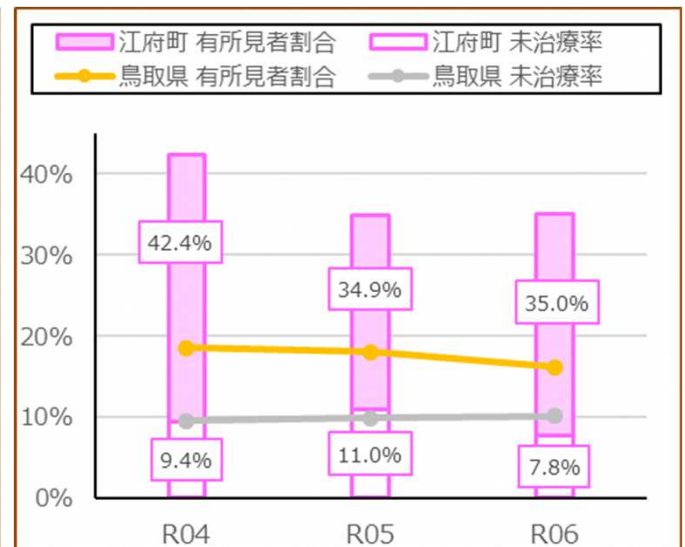
■【女性】（血糖）



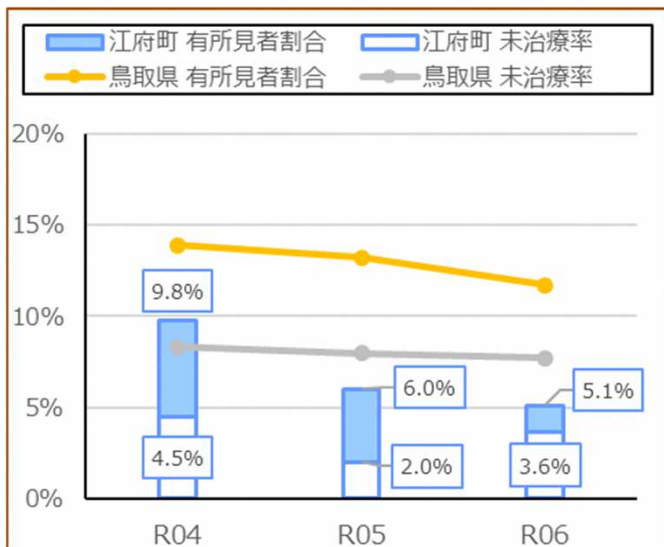
■【男性】（血圧）



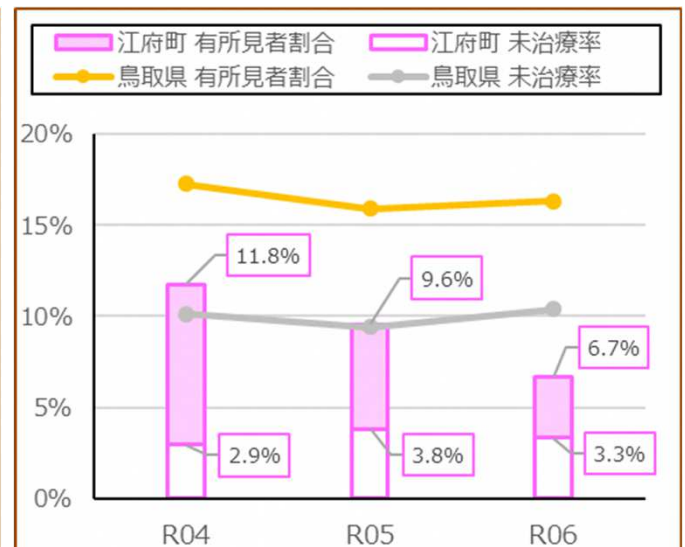
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



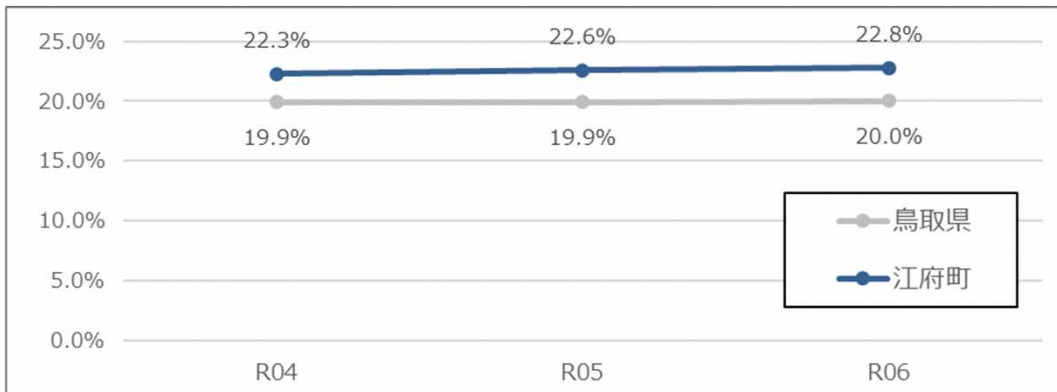
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

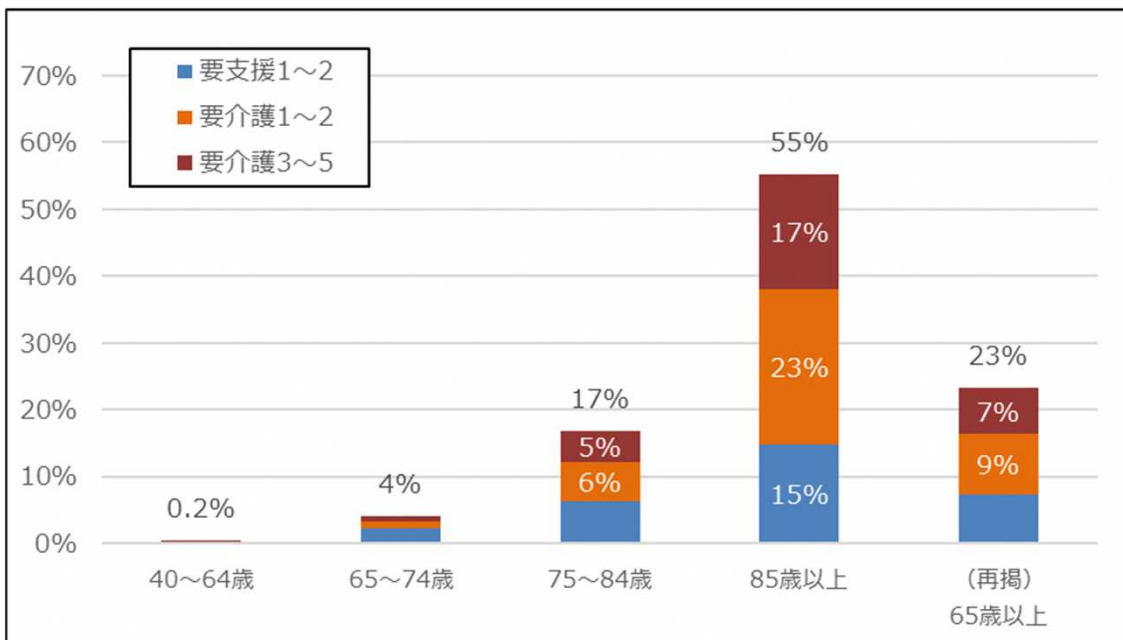
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



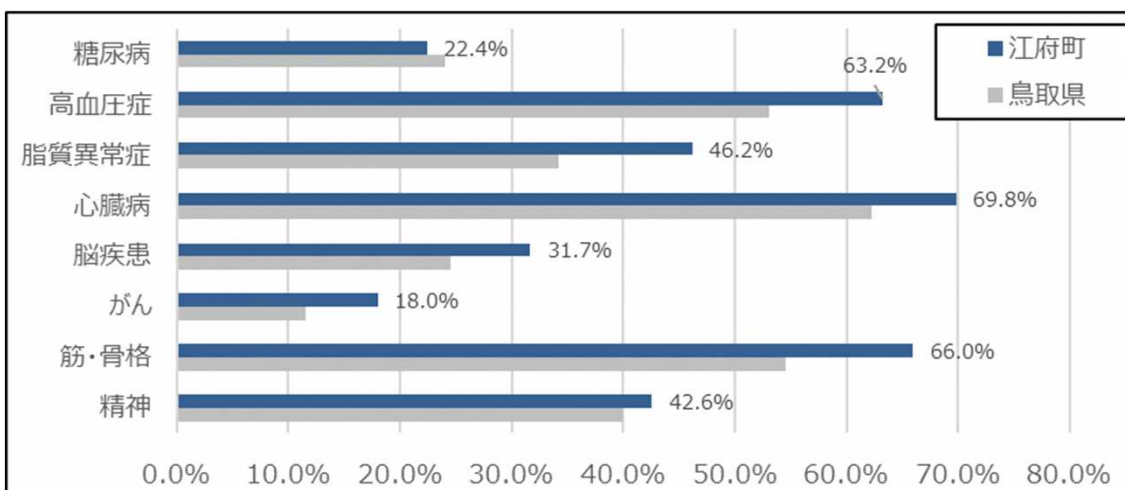
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



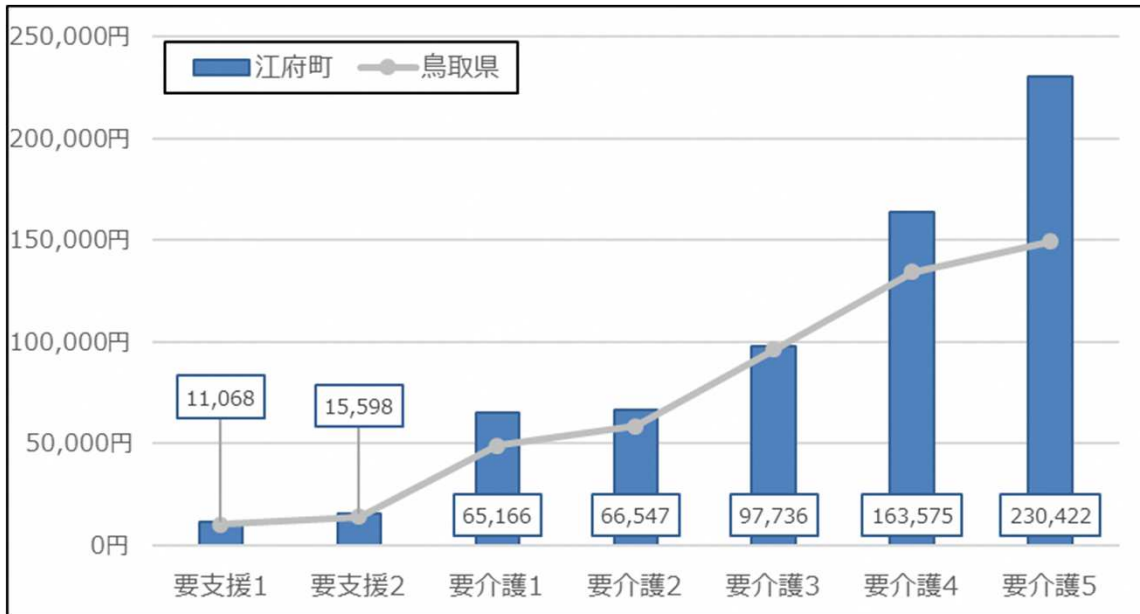
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

6. まとめ

<p>医療費の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期において、入院・外来医療費は経年的に県平均よりも高く、入院医療費は増加傾向にある。(町P.5-6) ・国保において、男女ともに新生物の医療費が上位である。(町P.5) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(町P.6) ・国保において、男女ともに新生物の医療費が県よりも高い(町P.7) ・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(町P.10-11)
<p>特定健康診査・ 特定保健指導の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、経年的に県平均より15ポイント以上高い。(町P.14) ・特定健診の3年連続受診者、新規受診者の割合は県内で2番目に高い。また、健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合は県内で2番目に低い。(県P.48-49) ・特定健診の質問票において、女性の“服薬 糖尿病”、“服薬 脂質異常症”の標準化比が高い。(町P.16) ・後期質問票において、男性の“この1年間に転んだ”の標準化比が高い。(町P.18)
<p>介護の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県平均より高く横ばいで推移している。(町P.20) ・要支援・要介護認定者の高血圧症、脂質異常症、心臓病、脳疾患、がん、筋・骨格、精神の有病率は、県平均より高い。(市P.20) ・新規要介護認定者における脊椎・椎間板・脊髄障害、下肢の骨折、変形性関節症の有病率は、県平均より高い。(県P.67-68)
<p>健康スコアリングから 見える課題、助言等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期ともに肥満リスクが県内で最も高く、国保の脂質リスク、後期の血糖リスクも県平均より高く、県P.72-74)、後期は運動転倒リスクが高いため(県P.79)、運動や食事習慣を中心とした生活改善が重要であると考えられる。